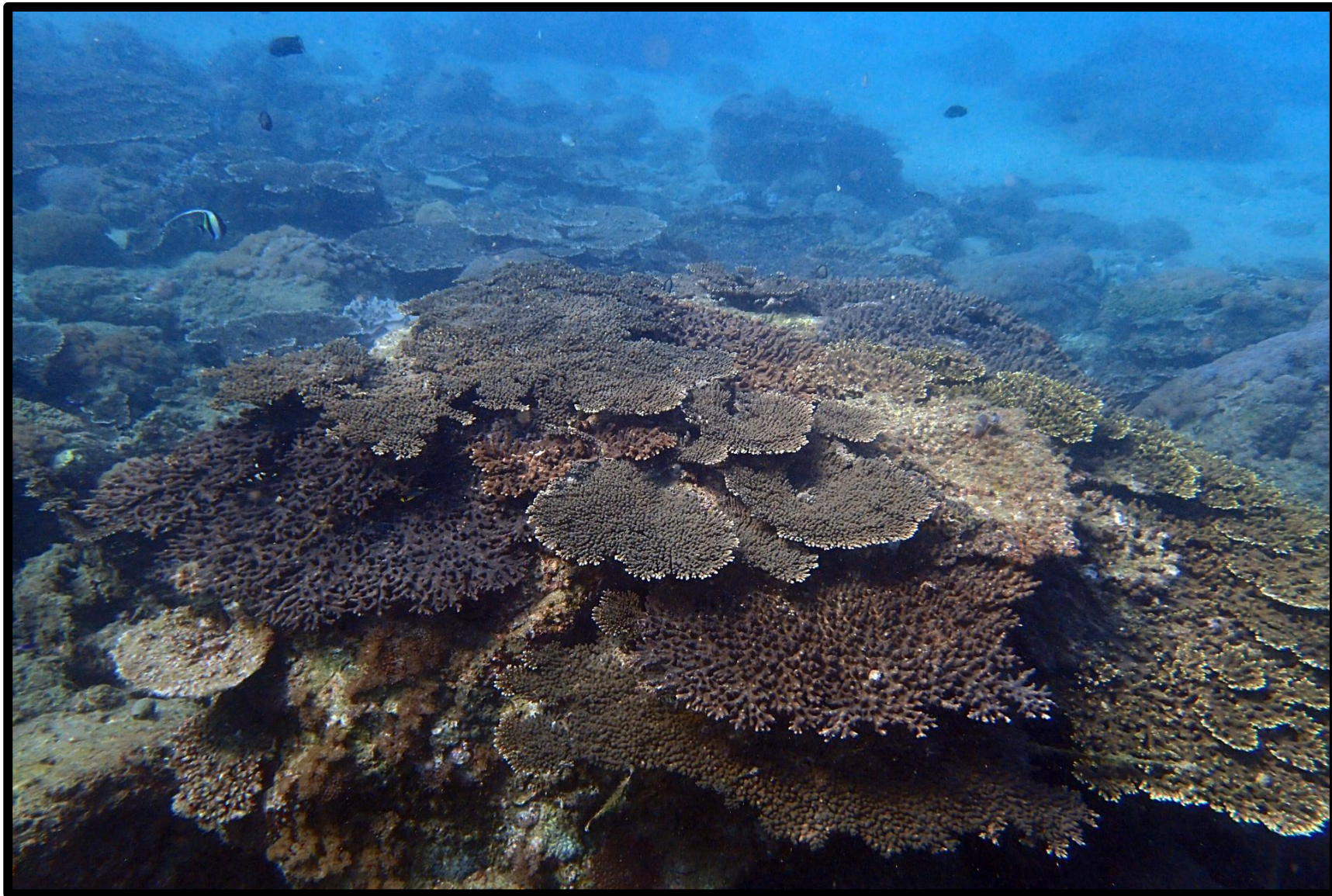


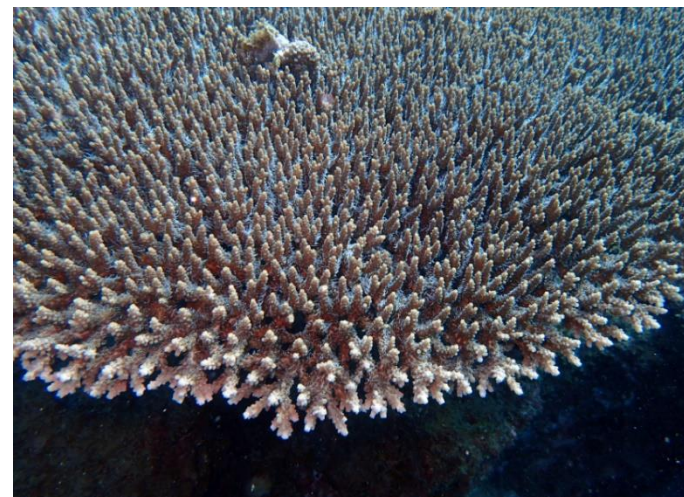
サンゴをまもり、生物多様な豊かな海をまもる



日南海岸サンゴ群集保全協議会

# 宮崎県日南市・串間市 日南海岸

- ・ 日南海岸は、宮崎県南部の海岸線の総称で国定公園に指定。
- ・ 青島や堀切峠、鵜戸神宮、都井岬など風光明媚な様々な観光スポットが点在。
- ・ 海岸周辺には、造礁サンゴやソフトコーラルの群集が広がる海域があり、その景観の美しさから1970年に国内初の海中公園地区の一つとして指定されている。
- ・ スクーバ潜水も盛んである一方で、水産資源の増殖・維持にも重要。



日南海岸

# 伊勢えびまつり



2023 9.9 正 - 11.30 正

アンケートに答えて下さった先着5,000名様の方の中から  
抽選で日南市の特産品をプレゼント!!

9/9~10/31まで  
日南海岸伊勢えび  
スタンプラリー開催!!



## 加盟店舗

- |   |                                |  |
|---|--------------------------------|--|
| 1 北郷温泉旅館<br>べっぴんの湯の宿 丸新荘<br>☎0987-55-2953 | 6 堀川レストラン とむら<br>☎0987-23-8989 | 11 日南海岸<br>南郷プリンスホテル<br>☎0987-64-4121  |
| 2 伊勢えび料理 大海<br>☎0987-29-1308              | 7 ホテルシーズン 日南<br>☎0987-22-5151  | 12 三代目 まんりょう<br>☎0987-64-0323          |
| 3 民宿 南光<br>☎0987-29-1014                  | 8 ホテル 丸万<br>☎0987-64-1788      | 13 ホテル日南北郷リゾート<br>☎0987-55-3333        |
| 4 旅館 百合<br>☎0987-25-2559                  | 9 鈴之家旅館<br>☎0987-64-0015       | 14 天然温泉 ひなたの宿<br>日南宮崎<br>☎0987-23-7077 |
| 5 うなぎ料理 大清<br>☎0987-22-3478               | 10 港の駅 めいづ<br>☎0987-64-1581    |  |



祝  
東九州自動車道  
宮崎から日南まで約44分!!

イセエビは日南海岸  
の主要な漁業対象種



イセエビはテーブルサン  
ゴを隠れ家に使っている。

主催/日南海岸伊勢えびまつり実行委員会  
協賛/日南地区旅館組合 後援/宮崎県、日南市

お問い合わせ

(一社)日南市観光協会 ☎0987-31-1134

観光にちなんの旅 検索



# 日南海岸 サンゴの現状

## ・ 主要なサンゴの分布域：

日南市大島、串間市築島、都井岬西岸海域

## ・ 分布するサンゴ：

造礁性イシサンゴ類と共生藻を持つ暖海性ソフトコーラルが多い

## ・ 特徴的なサンゴ：

九州以北で3番目に大きいコブハマサンゴや、宮崎固有種のコノハウミアザミ（ソフトコーラル）など貴重な種もある。



ソフトコーラル群集



巨大ハマサンゴ



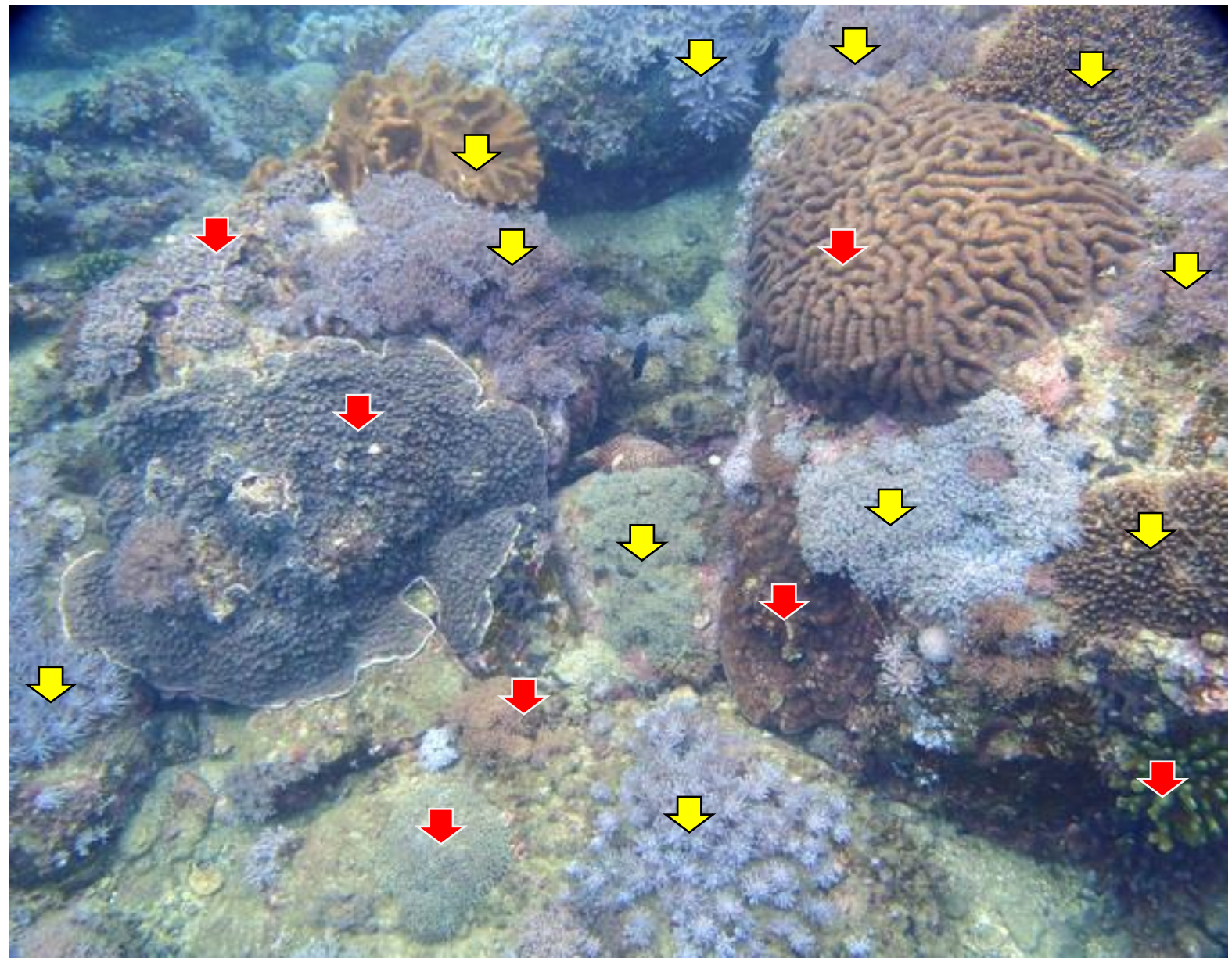
コノハウミアザミ

# 日南市大島

ソフトコーラル ↓

## 造礁サンゴとソフトコーラルの種類が宮崎一

イシサンゴ ↓



# 日南海岸 サンゴの危機

- ・ 1987年のヒメシロレイシガイダマシの大量発生およびその後のオニヒトデの大量発生により壊滅的な被害を受けた。
- ・ その後サンゴはかなり回復したのだが、2011年（H23）にオニヒトデ大量発生が都井岬沿岸で突如確認され、多くのサンゴが被害を受けた。



なんとかし  
なきゃ！



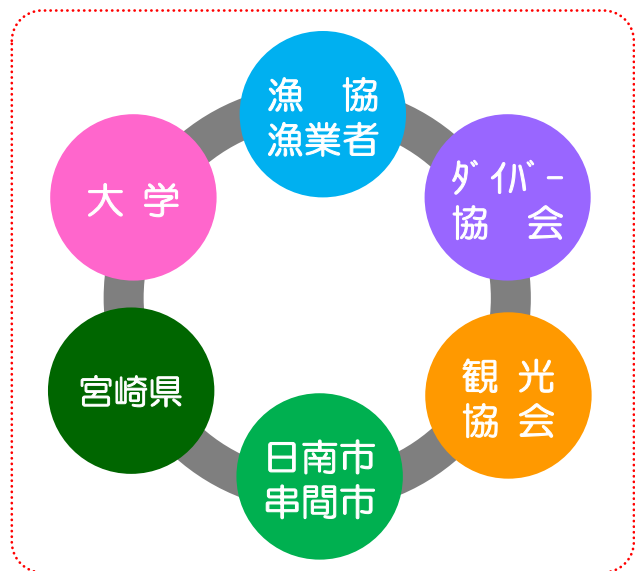
その保全は喫緊の課題

# 日南海岸サンゴ群集保全協議会の設立

- ・オニヒトデ大量発生を受け、串間市や宮崎大が被害状況の調査とその駆除を開始した。また、その調査の際に、都井岬西岸でテーブルサンゴの大群落が発見され、メディアで扱われるなど地域の話題になり、サンゴ保全の機運が高まった・・・そして

## ▶▶ 平成25年「日南海岸サンゴ群集保全協議会」発足

### 活動組織

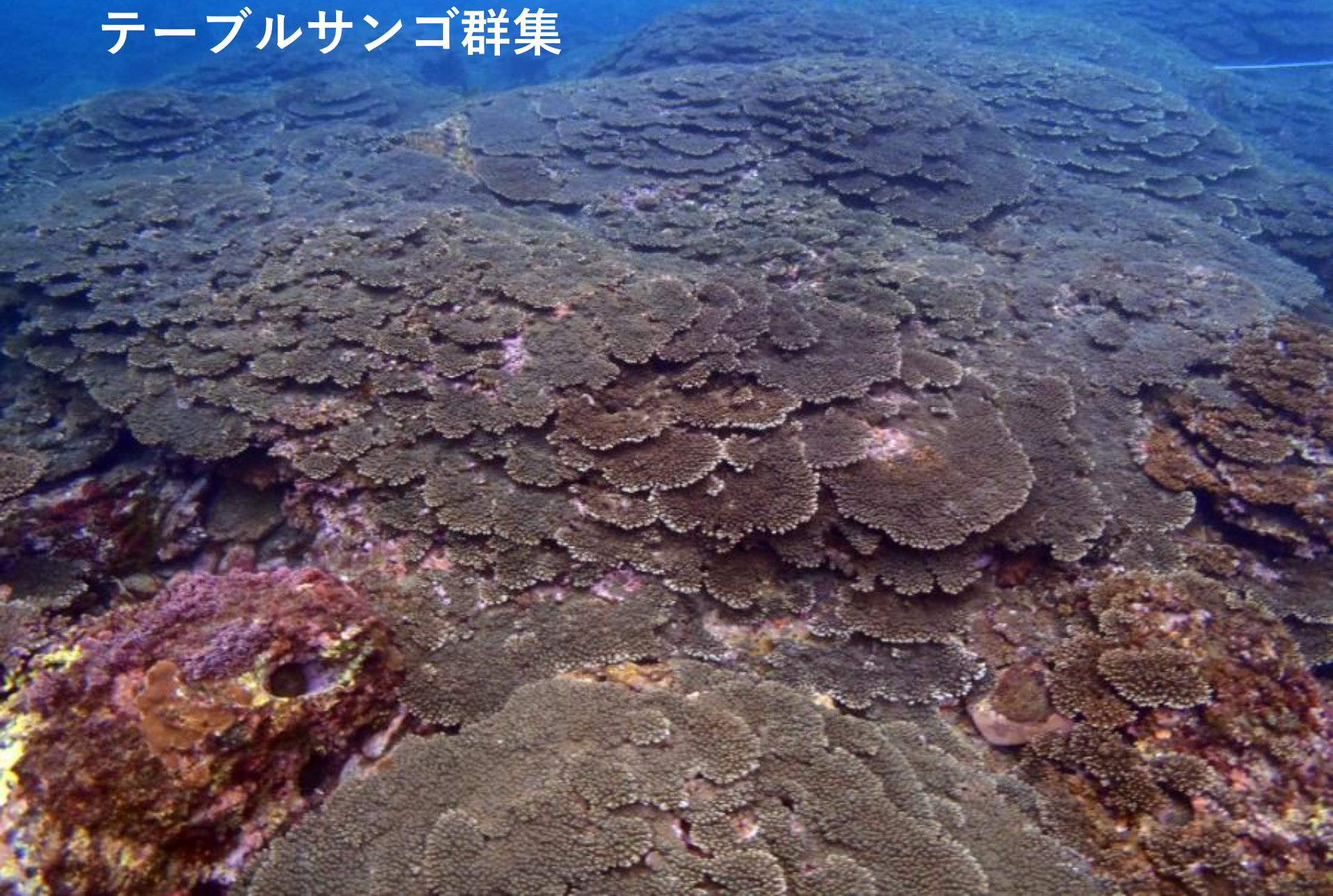


### 活動のための支援事業

- ▶▶ 平成25年度～令和02年度  
生物多様性保全推進支援事業（環境省）
- ▶▶ 令和03年度～  
水産多面的機能発揮対策事業（水産庁）



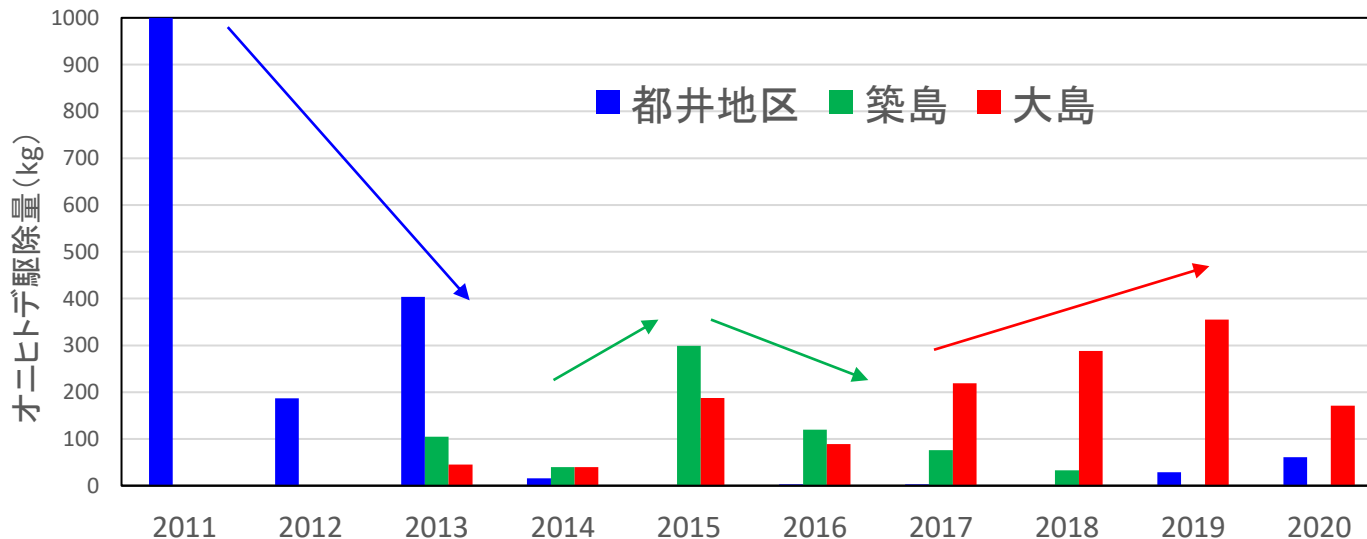
# 都井岬沖にある九州最大級の約9ヘクタールの テーブルサンゴ群集





# 活動の方針 サンゴをまもり、多様な海をまもる

- ・ 活動当初の方針は、大量発生するオニヒトデを徹底的に駆除し、サンゴへの被害を極力抑えることであった。
- ・ その結果、2011年度(H23)当初1,000kgを超えてた駆除量が9年後の2020年度(H2)までに232kgまで減少させることができた。
- ・ オニヒトデ分布状況を見ると、2015年(H27)頃から都井岬から築島や大島周辺海域に移行している。



## ▶ ▶ 令和3年度からの活動方針（水産多面的事業）

### ○ オニヒトデの駆除

- オニヒトデの生息密度が高い大島周辺海域を主体に駆除活動展開し、サンゴの食害を抑制する。

### ○ モニタリング

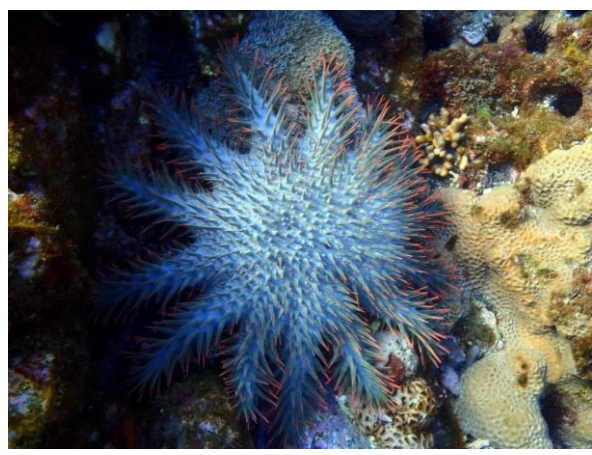
- 現在サンゴの食害が多い大島周辺海域においては、ライントラクセクト法を用いてサンゴの被度を調査し、その生息・成育状況を詳細に把握する。
- 他海域は、目視による簡易な調査で、サンゴの生息・成育状況を監視する。

### ○ 啓発活動

- 日南海岸のサンゴをテーマに、地先の海やそこで暮らす生き物の魅力や価値を伝え、それを保全する心を育む。

# 活動実績 オニヒトデ駆除

- ・ **活動**：11～2月の期間に6～8回実施。なお、夏場はダイバー協会のメンバーが繁忙期のため組織による活動はできないが、案内時等にオニヒトデが確認されたら随時駆除している。
- ・ **体制**：ダイバー協会のメンバーと宮崎大学の学生（研究室やダイビングサークル）、また漁業者が船頭として参加（事前に漁協と情報を共有）。
- ・ **駆除の方法**：スクーバ潜水で①長い鉤棒を使ってオニヒトデを採取し、②網袋（オニヒトデに刺されないよう口紐を長めにしてる）に入れ、③船に水揚げし、④処分。
- ・ **処分**：地元の農家がひきとり、肥料として利用している。



活動当初(2011年)



平成30年(2018年)



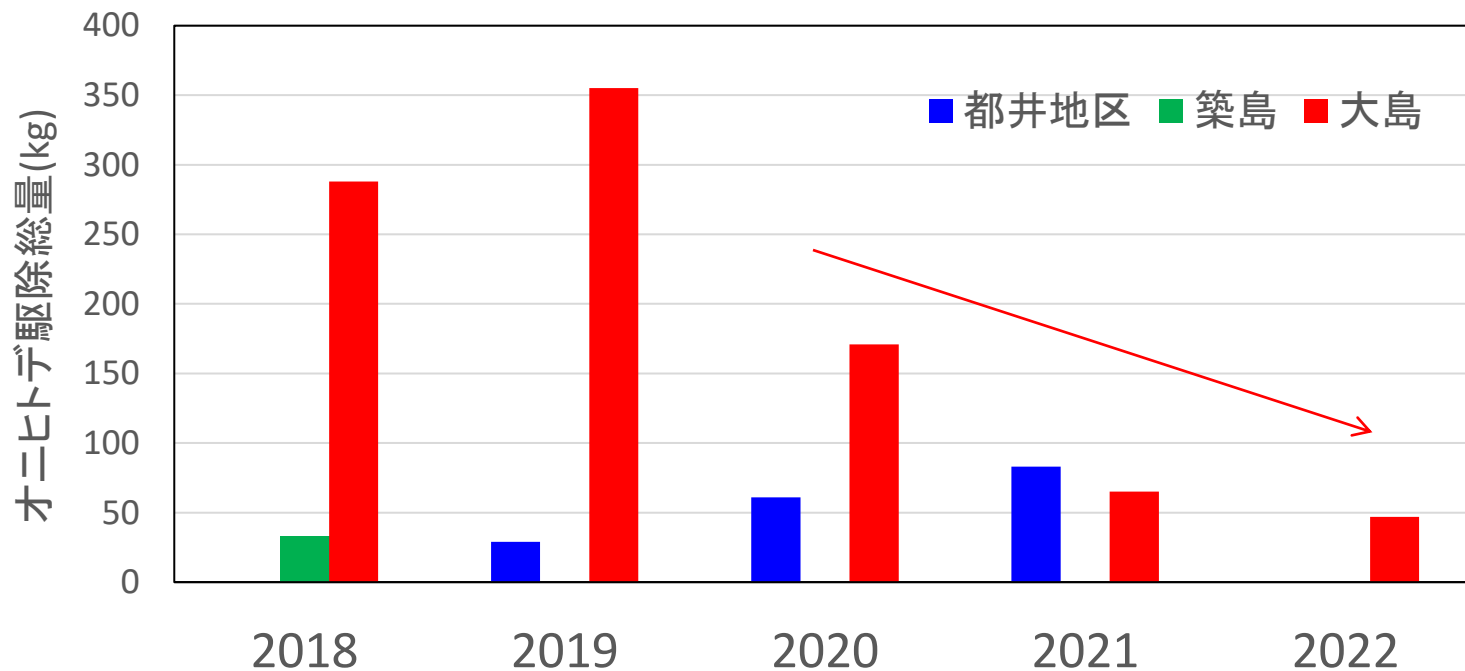
令和3年(2021年)



令和4年(2022年)

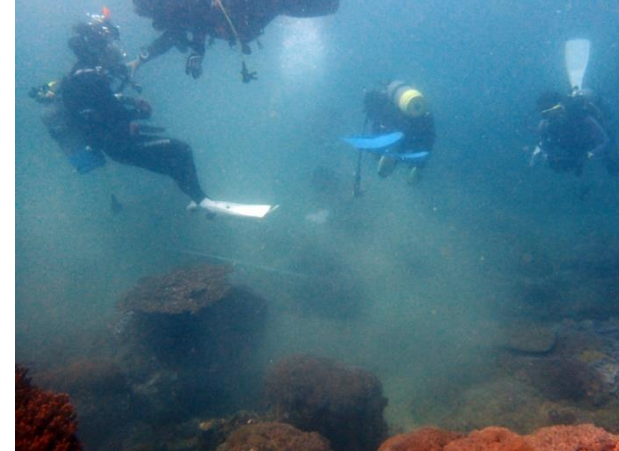
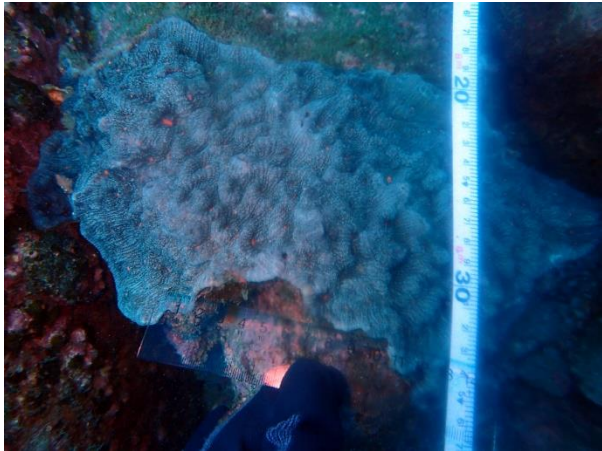
# 活動の成果:オニヒトデ駆除

- 当該事業で主に活動を行ってきた大島周辺海域におけるオニヒトデ駆除量は、大量発生していた2018年度（H30）の321kgから昨年2022年度(R4)は47kgと大きく減少した。



# 活動実績 モニタリング

- ・ 大島周辺海域での調査は、原則、冬季に実施。
- ・ 体制：ダイバー協会のメンバーと宮崎大学の教員および学生。
- ・ 方法：ライントランセクト法（測線50m x 2本を2地点）。  
観察方法や被度の算出方法は、リーフチェックの方法によるものと、ライン上に出現した全サンゴの被度を測定する方法。
- ・ 大島周辺海域以外の調査は、目視によるサンゴの種組成とオニヒトデによる被害の有無の確認。



# 活動の成果:モニタリング

- ・当該事業をキッカケに開始したモニタリング調査においてサンゴの被度がほぼ50%で推移していることが判明。

今後、造礁サンゴが増加するかどうかを注視していく。

## 一地点の2021年と2022年の比較

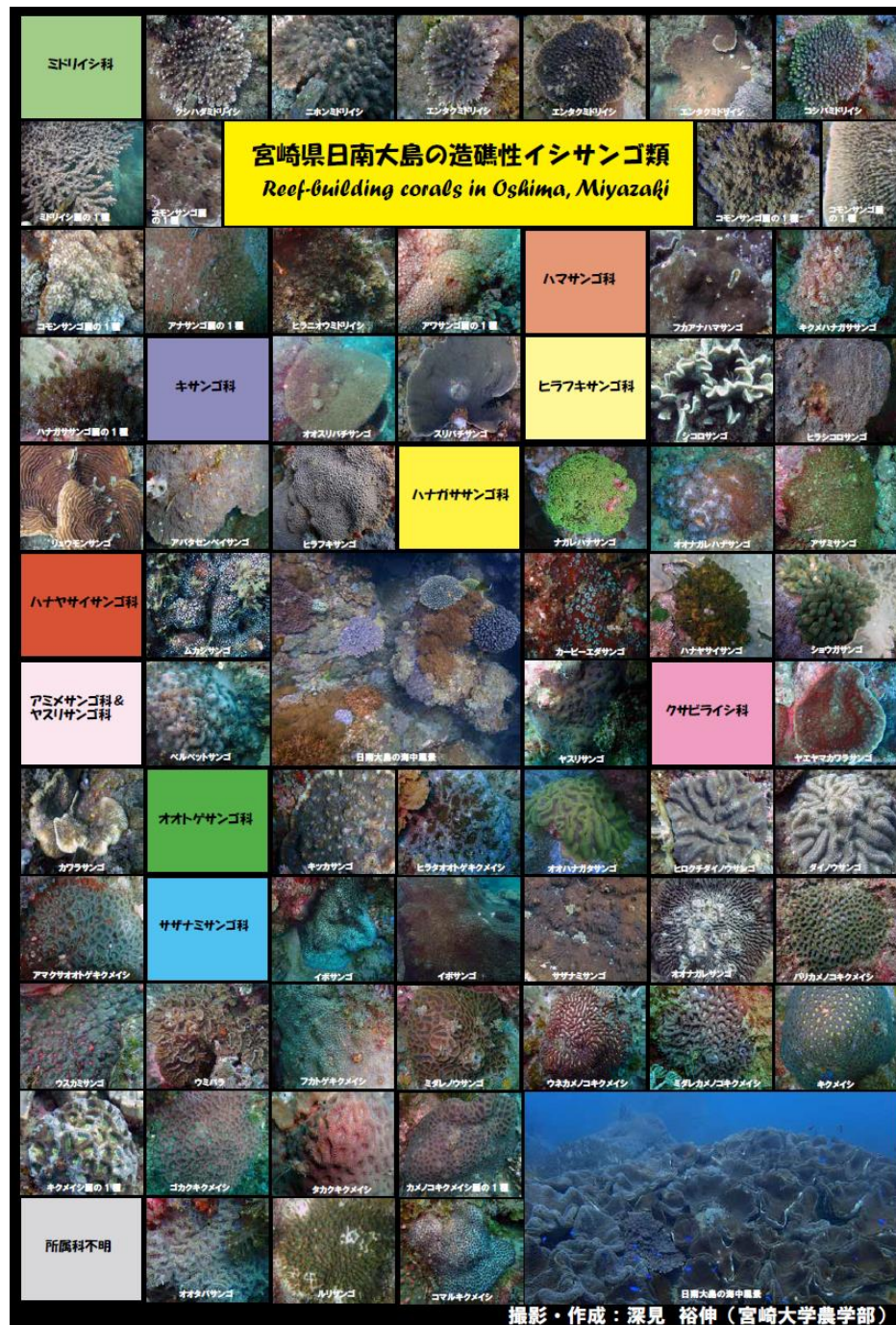
被度 (%)	2021	2022
造礁サンゴ	7.5	7.1
ソフトコーラル	46.9	43.1
全体	54.4	50.2

# 造礁サンゴの種組成調査

科 Family	属 genus	種 species	日南市 大島	串間市 都井岬沖
ミドリイシ科 Acroporidae	ミドリイシ属 Acropora	クシハダミドリイシ ニホンミドリイシ ニホンミドリイシ類似種 スゲミドリイシ ヤスリミドリイシ ミドリイシ ホリエダミドリイシ コシハダミドリイシ エンタクミドリイシ	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
	アワサンゴ属 Alveopora	アワサンゴ類	○	○
	アナサンゴ属 Astreopora	アナサンゴ類	○	○
	ニオウミドリイシ属 Isopora	ヒラニオウミドリイシ	○	○
	コモンサンゴ属 Montipora	ウネイボコモンサンゴ コモンサンゴ類	○ ○	○ ○
ハマサンゴ科 Poritidae	ハマサンゴ属 Porites	フタマタハマサンゴ フクアナハマサンゴ ハマサンゴ類	○ ○ ○	○ ○ ○
	ハナガササンゴ属 Goniopora	キクメハナガササンゴ ハナガササンゴ類	○ ○	○ ○
キサンゴ科 Dendrophylliidae	スリハチサンゴ属 Turbinaria	スリハチサンゴ オオスリハチサンゴ	○ ○	○ ○
ヒラフキサンゴ科 Agariciidae	シコロサンゴ属 Pavona	シコロサンゴ ヒラシコロサンゴ	○ ○	○ ○
	ヒラフキサンゴ属 Gardineroseris	ヒラフキサンゴ	○	○
	センベイサンゴ属 Leptocoris	アバタセンベイサンゴ	○	○
	リュウモンサンゴ属 Pachyseris	リュウモンサンゴ	○	○
アミメサンゴ科 Psammocoridae	アミメサンゴ属 Psammocora	ベルベツサンゴ	○	○
ヤスリサンゴ科 Coscinaridae	ヤスリサンゴ属 Coscinaraea	ヤスリサンゴ	○	○
クサビライシ科 Fungidae	マンジュウイシ属 Cycloseris カワラサンゴ属 Lithophyllum ヤエヤマカワラサンゴ属 Podabacia	マンジュウイシモドキ カワラサンゴ ヤエヤマカワラサンゴ	○ ○ ○	○ ○ ○
コマルキクメイシ科 Plesiastreae	コマルキクメイシ属 Plesiastrea	コマルキクメイシ	○	○
オトゲサンゴ科 Lobophylliidae	オトゲククメイシ属 Acanthastrea キツカサンゴ属 Echinophyllia Homophyllia ハナガタサンゴ属 Lobophyllia	ヒラオトゲククメイシ キツカサンゴ オトゲククメイシ ヒロクチダイノウサンゴ オオハナガタサンゴ ダイノウサンゴ ホソダイノウサンゴ アマクサオトゲククメイシ	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
サザナミサンゴ科 Merulinidae	マルキクメイシ属 Astrea バリカメノククメイシ属 Coelastrea トゲククメイシ属 Cyphastrea ククメイシ属 Dipsastrea	マルキクメイシ バリカメノククメイシ トゲククメイシ類 ククメイシ オオカメノククメイシ類似種 ククメイシ類	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
	カメノククメイシ属 Favites	ゴカククメイシ タカククメイシ	○ ○	○ ○
	イボサンゴ属 Hydnothra	イボサンゴ	○	○
	サザナミサンゴ属 Merulina	サザナミサンゴ	○	○
	ウスカミサンゴ属 Mycedium	ウスカミサンゴ	○	○
	オオナガラサンゴ属 Oulophyllia	オオナガラサンゴ	○	○
	ウネカメノククメイシ属 Paragoniastrea	ウネカメノククメイシ	○	○
	ウミバラ属 Physophyllia	ウミバラ	○	○
	ノウサンゴ属 Platygyra	ミダレノウサンゴ ヒラノウサンゴ	○ ○	○ ○
所属科未定 Incertae sedis	オオタバサンゴ属 Blastomussa ルリサンゴ属 Leptastrea	オオタバサンゴ ルリサンゴ	○ ○	○ ○

日南市大島  
都井岬沖

13科44属62種  
8科17属26種



宮崎県日南大島の造礁性イシサンゴ類  
Reef-building corals in Oshima, Miyazaki

撮影・作成：深見 裕伸 (宮崎大学農学部)



# 活動実績 啓発活動 1

## ▶ 子どもサンゴスノーケル体験の開催

- ・ 小学4～6年生を対象に、「子どもサンゴスノーケル体験」を秋季（10月）に開催。
- ・ 体制：日南海岸サンゴ群集保全協議会
- ・ 定員制（20名程度：保護者同伴）で、昨年度はチラシ（市内の学校に配布）、今年度は市のHPや協議会のSNS（インスタ）で募集。
- ・ 体験会のプログラムは、①座学（サンゴの話や安全指導）、②スノーケル観察会、③浜掃除。
- ・ 移動時のライフジャケット、観察会時のウェットスーツやスノーケル等は無料でレンタル。保護者は船上、子どもたちはダイバー協会のインストラクターや大学生等に見守られながら観察。

ウェットスーツ  
着用!!

あけぼの3に乗って大島へ行こう!

令和5年度  
水産多面的機能発揮対策  
事業実行会(水産庁)  
促進事業

# 子どもサンゴ スノーケル体験



南海の無人島・大島には自然がいっぱい! 実は大島には宮崎県有数のサンゴがあることをご存じですか? サンゴの他にも大島の海ではクマノミやキビナゴ、スズメダイなど色とりどりの海の生き物が観察できます。運が良ければ、アオウミガメにも会えるかも! 海の透明度が上がる秋! 日南海岸が誇る美しい海の世界を、宮崎大学農学部海洋生物環境学科の先生とプロのダイバーがご案内します!



日時: **10月28日(土)** 午前9時30分~15時00分

対象: **小学4年生~6年生まで** (≒子どもみの体験となります)

定員: **20名程度** (要事前予約・先着順で受付)

集合場所: **日南市目井津港 (9時30分 現地集合)**

※港から10時00分発の「あけぼの3」で大島へ渡ります。

※保護者も同伴できますが、乗船料(往復800円、団体割引あり)が別途かかります。

活動内容: **スノーケルでのサンゴ観察会** (ウェットスーツと救命胴衣着用)

講師: 宮崎大学農学部海洋生物環境学科、宮崎県スキューバダイビング安全対策協議会

参加料: **無料**

準備物: **水着、昼食弁当、水筒、タオル、着替え等**

※ウェットスーツとスノーケルは無料レンタルがあります。

※事前に水着を袖の下に着て来てください。

荒天時: 小雨決行。前日の15時までに開催の可否を判断し、中止の場合は日南市のホームページにてお知らせいたします。

申込み切: 別紙の申込書にて下記事務局までお申込みください。(10月24日メ切)

注意事項: 当日は検温、同意書にご記入いただきご持参ください。

日南海岸サンゴ群集保全協議会 (日南市役所観光・スポーツ課観光係内)

電話: 0987-27-3315 (代表) Fax: 0987-23-3100 (代表)

E-mail: kanko@city.nichinan.lg.jp (担当 遠藤)



# 活動実績 啓発活動 2

## ▶ サンゴをテーマとする展示会の開催

- ・ 一般市民を対象に、日南海岸のサンゴをテーマとする写真の展示会を開催。
- ・ 体制：日南海岸サンゴ群集保全協議会
- ・ 市内にあるモールで開催。また、今年度は、宮崎県立総合博物館で開催された特別展「黒潮はくぶつかん」においてもサンゴの写真展示を実施。
- ・ 展示会は、常時接客対応できる体制が組めないことから、設営と撤収のみ。
- ・ 観覧したお客さんの反応や感想を聞くために、アンケート調査を行うためのサイトをつくり、そのQRコードを展示物と一緒に提示するなどの工夫。

令和4年度  
水産多面的機能  
発揮対策事業  
交付金(水産庁)  
促進事業

私たちの身近にある  
この宮崎の海の中には  
たくさんのサンゴと  
多様な生きものがあり、  
ドラマティックな世界が  
広がっています。  
不思議で、どこか神秘的な  
そんな神秘的な  
海の世界のファンタジー、  
少しのそでいかれませんか

近くにあるけれど  
とっても不思議な  
海の世界

イオンモール宮崎  
1階スペースコート

令和5年  
2/14~17  
(火) (金)  
※最終日の展示は  
正午まで

# 「日南海岸の サンゴと生きもの 写真展」

遊びに  
きてね!

みんなが  
海のことも  
覚えてみよう!

日南海岸で撮影された  
サンゴ礁や海の生き物たちの写真を展示しています。  
身近にあってもなかなか見ることのできない  
海の中の景色を覗いてみてはいかがでしょうか。

SNSも  
みるのね!

実施内容(予定)

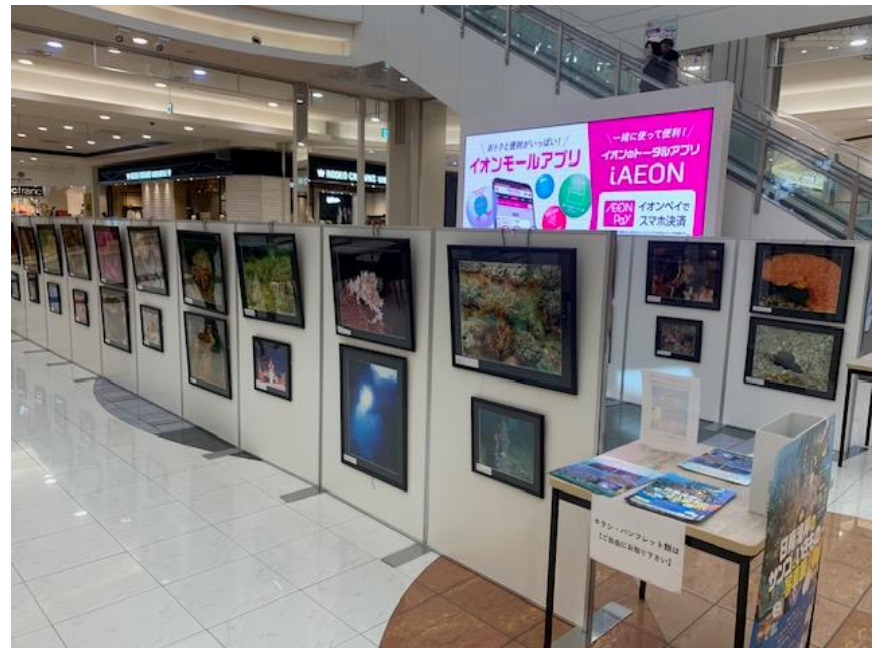
- 日南海岸にて撮影された写真の展示
- サンゴ協議会チラシ配布

日南海岸サンゴ群集保全協議会 SNS アカウント

- Instagram: nichinan\_coral
- Twitter: NichinanCoral
- E-mail: nichinan.coast.coral.crowd@gmail.com

日南海岸観光キャラクター  
にちなんぞちゃん

共催：日南海岸サンゴ群集保全協議会、宮崎県 (協議会：宮崎県、日南市、串間市、宮崎大学、  
県スキューバダイビング安全対策協議会ほか)



船の科学館  
海の学び  
ミュージアム  
サポーター

海と日本  
PROJECT

特別展

# 黒潮くろしお

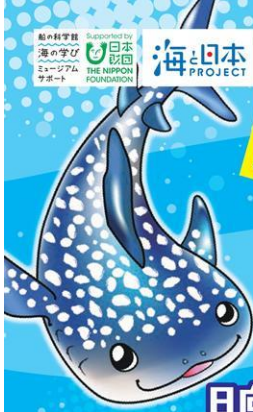
無料

## はくぶつかん

日向灘から琉球列島の生きものと海の恵み

日向灘沖を流れる世界最大の海流「黒潮」は、  
多様な生きものや恵みをもたらしながら宮崎にやってきます。

この特別展では、黒潮の影響を受けながら生きる  
海や陸の生きもの、人々の暮らしを紹介します。



令和5年 10月14日(土) ▶ 11月26日(日)

火曜日は休館日

会場 宮崎県総合博物館 2階特別展示室

観覧時間 9:00~17:00(入館は16:30まで)

### 展示紹介

**1階エントランス**  
全長5mのジンベエザメ  
拡大写真フォトスポットを設置！  
アート作品「木暮奈津子氏の不思議な海のいきもの」も展示します。

### 2階ロビー

黒潮が育む美しいサンゴと海の生きもの「日南海岸のサンゴといきもの写真展」を開催。

協力：日南海岸サンゴ群集保全協議会

イラスト：木村道子

主催：宮崎県総合博物館  
特別協力：船の科学館「海の学びミュージアムサポーター」  
協力：奄美市立奄美博物館、いおワールドかごしま水族館、一般財団法人全国科学博物館振興財団、西表野生生物保護センター、沖縄県環境部自然保護課、沖縄県立博物館、美術館、鹿児島県立博物館、鹿児島県歴史・芸術センター黎明館、かつお一本釣りギャラリー推進協議会、門川町教育委員会、環境省沖縄奄美自然環境事務所、北浦漁業同組合、豊田八幡宮、全国科学博物館協議会、志布志市教育委員会、鹿水市教育委員会、独立行政法人国立科学博物館、南相模支会、日南海岸サンゴ群集保全協議会、日南市漁業協同組合、延岡市教育委員会、羽曳野市教育委員会、宮崎海浜高等学校、宮崎県水産試験場、宮崎県埋蔵文化財センター、宮崎県立西郷から古博物館、宮崎県立図書館、宮崎県青島ビーチセンター「浜の交番」、宮崎県教育委員会、宮崎大学、宮崎マルチメディア専門学校、宮崎野生動物研究会、種源神社

宮崎県総合博物館  
Miyazaki Prefectural Museum of Nature and History

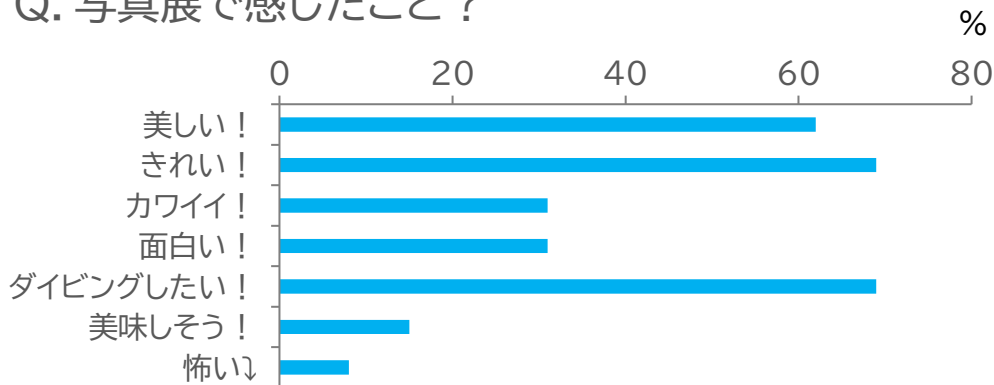
〒880-0053  
宮崎市神宮2丁目4-4  
TEL 0985-24-2071  
FAX 0985-24-2199

みやはく

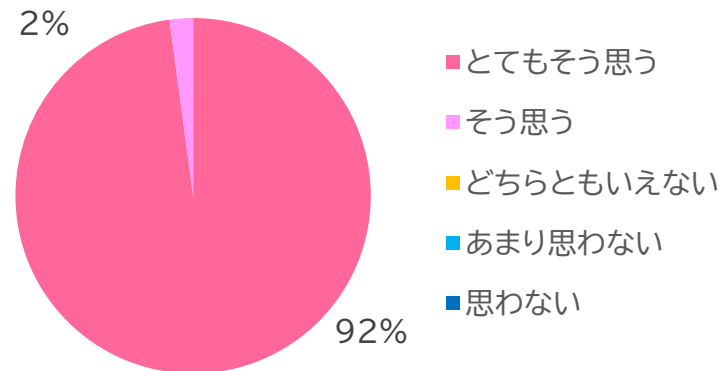


- ・写真展のアンケートでは、「美しい!」、「きれい!」、「ダイビングしたい!」といった意見が多く寄せられた。
- ・また、サンゴと生き物の環境を守りたいか質問したところ、全ての人が「とても思う」「思う」と回答してくれた。
- ・宮崎の身近な海の魅力、価値、また保全活動の大切さが確実に伝わっていると感じている。

Q. 写真展で感じたこと?



Q. サンゴと生き物の環境を守りたい?



テレビで見るような世界が日南にもあるのだと思いました。素敵です。

こんなキレイな海のなかを、たくさんの人に知って欲しいです。

オニヒトデの駆除が大変だと良く分かりました。ありがとうございます!

こんな素敵な生き物がいるのに驚きました。この環境を守る方法をもっと知りたい!

陸の上からはみられない貴重な生物の世界を見せてもらった。ありがとう!

ありがとうございました。保護活動を応援しています!!

# 今後の課題と方針



- ・ 定期的な監視と駆除の継続  
(大量発生を抑制する上でも活動の継続が重要)
- ・ サンゴ保全に従事できるダイバーの育成  
(従事者の高齢化のため、学生を巻き込む取組を継続。  
⇒後継者を育成)
- ・ 普及啓発活動や環境教育活動を実施  
(子供を含めた地域住民や漁業者への啓蒙)